

## 鳥取市の取り組みについて

(文化芸術推進課)

テーマ	<b>エンジン02鳥取・食のまつり2013</b> <small>さきどり</small> <b>～先鳥の食卓～</b>
鳥取市の取組み状況 (現状)	<small>さきどり</small> 「エンジン02鳥取・食のまつり2013～先鳥の食卓～」を青年経済団体や県と共同で8月24・25日の2日間、「バード・ハット」をはじめ、中心市街地各所で開催する。 日本の第一線で活躍する文化人で組織された「エンジン01文化戦略会議」の講師などによる「鳥取グルメ三昧。～新しい鳥取ブランドを捜せ！～」をテーマに、講座、夜楽、メインフォーラム、屋台村を展開するもので、本市の素晴らしい食資源を紹介し、輝く食資源の発掘と全国的なブランド化を目指すとともに、市内外から多くの来場者でまちがにぎわうことを期待している。
今後の方針等	「エンジン02鳥取」の成果を踏まえ、今後について検討する。
課題・問題点	① 運営体制 ② 費用対効果
その他  ※参考資料等があれば添付してください。	別添のとおり

※参考資料については、様式など問いません。

ぐんまぐんまの食卓は  
一歩先

ゼロツ-

# エンジン02 鳥取

食のまつり 2013 ～先鳥の食卓～



Photo: Yoshimi IKEMOTO / Design: Michiko YOKOYAMA

ENJIN



鳥取実行委員会

2013年8月24日(土)・25日(日)

- 主催: エンジン02鳥取実行委員会 ■共催: 鳥取県、鳥取市 ■協力: エンジン01文化戦略会議 ■特別後援: 新日本海新聞社
- 後援: 朝日新聞鳥取総局、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、産経新聞鳥取支局、日本経済新聞鳥取支局、山陰中央新報鳥取本社、中国新聞鳥取支局、時事通信社鳥取支局、BSS山陰放送、日本海テレビ、山陰中央テレビジョン放送株式会社、テレビ朝日鳥取支局、日本海ケーブルネットワーク、いなばびよんびよんネット

# エンジン02鳥取・食のまつり2013～先鳥の食卓～プログラム

平成25年8月24日(土)  
講座プログラム 時間:16:00～17:30 入場料:各会場500円

区分	タイトル	講師	会場
A教室	鳥取食材を全国発信するには	犬養裕美子、湯邨 勲(福部らっきょう生産組合組合長) 加武田恵子(JA鳥取いなば)、中村卓也(らっきょう生産者)	砂丘フレンド2F 鳥取市福部町湯山2164-808
B教室	鳥取ブランドを探せ！ ～食による観光活性化～	勝間和代、平井伸治、小谷文夫(鳥取市観光コンベンション協会会長) 坂根 國之(食のみやこ鳥取(わったいな))	とりぎん文化会館1F 第1会議室 鳥取市高徳町101-5
C教室	中高年の食事と健康	和田秀樹、露木 茂、竹内 功 林 幸子(管理栄養士)、岡村みち子(管理栄養士)	鳥取市福祉文化会館3F 会議室 鳥取市西町2-311
D教室	鳥取スイーツを考える	鎧塚俊彦、秋田裕司(欧風菓子ソムリエ) 倉益孝行(ル・コションドール)、村上和基(大江ノ郷自然牧場)	パレットとっとり2F 市民交流ホール 鳥取市弥生町323-1
E教室	世界のワイン！鳥取のワイン！	辰巳琢郎、谷本暢正(谷本酒店) 山田定廣(北条ワイン醸造所)、岸本吉文(大山ロイヤルホテル)	ホテルニューオータニ鳥取2F 鳳凰の間 鳥取市今町2-153
F教室	鳥取の食資源の魅力と可能性	山本益博、秋尾沙戸子 伊吹達也(シンボタンの会)、木下陽平(ペペネーロ)	鳥取市文化センター2F 大会議室 鳥取市吉方温泉3-701
G教室	孤独のグルメ・鳥取編	久住昌之(「孤独のグルメ」、「花のズボラ飯」原作者) スクリーンートーンズ(「孤独のグルメ」サントラ担当バンド)	さざんか会館5F 大会議室 鳥取市富安2-104-2

## 夜楽プログラム 時間:19:00～21:00

区分	会場	参加講師	料金
1	ごちそう空間 Japan's 鳥取市弥生町220	犬養裕美子 / 露木 茂	6,000円
2	ぎんりん 鳥取市末広温泉町365	秋尾沙戸子 / 和田秀樹	6,000円
3	花のれん 本店 鳥取市瓦町526	勝間和代 / 鎧塚俊彦	7,000円
4	炭火焼 ジュジュアン 鳥取市末広温泉町751	山本益博	6,000円
5	ホテルニューオータニ鳥取 シーフード&ステーキグリルレストラン※ 鳥取市今町2-153 13F	辰巳琢郎 / 竹内 功	12,000円
6	コモグラ食堂 鳥取市南吉方1-50	久住昌之 / スクリーンートーンズ	5,000円

平成25年8月25日(日)  
メインフォーラム 時間:12:30～15:20 場所:鳥取駅前太平線「バード・ハット」内 入場料:無料

タイトル	参加講師
第1部 13:00～14:00 「とっとりの食文化ってどうなの？」 (鳥取県東部を中心とした食の活用に関するパネルディスカッション)	パネリスト: 和田秀樹 / 犬養裕美子 / 竹内 功 / 千村直美 (株ちむら) コーディネーター: 山根康穂 (日本青年会議所中国地区鳥取ブロック協議会長)
第2部 14:20～15:20 「いくぞ!とっとり 地域はいま、何をなすべきか？」 (鳥取県全体的な食資源を活用した地域経済活性化に向けたパネルディスカッション)	パネリスト: 山本益博 / 平井伸治 / 徳本修一 (わったい業代表) / 吉川 浩実行委員長 コーディネーター: 山根康穂

屋台村 時間:11:00～17:00 場所:鳥取駅前太平線「バード・ハット」、鳥取駅前サンロード

- ・とっとり「鳥の市」…鳥取の「とり」に関連した料理を販売・提供します。  
その他、焼きそば、かき氷、ジュース、スイーツなど様々なものを販売します。
- ・サンロードでは、「いなばのお袋市」を同時開催。  
子どもの遊び場スペースを設けるとともに、ミニ砂像コンテストで制作した作品の展示をします。

※敬称略  
※プログラム及び講師については平成25年7月1日現在のものです。変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。  
最新情報は鳥取市公式ホームページをご覧ください。

【エンジン02鳥取実行委員会 構成団体】

鳥取県、鳥取市、鳥取商工会議所青年部、鳥取青年会議所、鳥取県東部中小企業青年中央会、鳥取法人会青年部、鳥取県東部商工会青年部連絡協議会ほか14団体

連携事業: 山陰海岸国立公園指定50周年記念フェスティバル in 鳥取砂丘

# エンジン01文化戦略会議会員 講師紹介



## 秋尾沙戸子

Satoko AKIO  
ノンフィクション作家

名古屋生まれ。東京都立新宿高等学校、東京女子大学文理学部卒業。上智大学大学院にて地域研究修士号取得、同大学院博士課程後期修了博士論文執筆資格取得。サントリー宣伝部で女性市場を開拓プロデュースした後、「CNNデイウォッチ」、NHK「ナイトジャーナル」、関西テレビ「ワンダラズ」などのキャスターやニュース情報番組のコメンテーターとして活躍する傍ら、ベルリンの壁崩壊直後の東欧・ソ連諸国やアジア各国をホームステイして独裁政権と闘う人々取材して歩く。ウズベキスタン映画「オイジョン」主演。米国ジョージタウン大学大学院外交研究フェローとしてワシントンDC在住時に占領研究を始め、2009年に上梓した「ワシントンハイツ:GHQが東京に刻んだ戦後」は第58回日本エッセイスト・クラブ賞に選ばれている。近著に、戦後占領期、日本のジャズメンから神様と呼ばれた日系2世ジミー荒木の評伝「スウィング・ジャパン」がある。2013年より「地方の時代映像祭」審査員。



## 犬養 裕美子

Yumiko INUKAI  
レストランジャーナリスト

上智大学文学部卒。東京を中心に、ヨーロッパ、アジア、アメリカなど世界のレストラン事情、食文化を取材してまわる。「CASA BRUTUS」「TITLE」「VOGUENIPPON」「MISS」など男性誌、女性誌を問わず連載多数。「東京ハッピー・レストラン06-07」は女性のためのガイドとして独自の視点が絶大な支持を受ける。2007年より世界規模のレストランランキング「The World's 50 Best Restaurants」の日本・韓国エリアの代表を務める。



## 勝間 和代

Kazuyo KATSUMA  
経済評論家

68年東京生まれ。経済評論家。早稲田大学ファイナンスMBA、慶応大学商学部卒業。当時最年少の19歳で会計士補の資格を取得、大学在学中から監査法人に勤務。アーサー・アンダーセン、マッキンゼー、JPモルガンを経て独立。現在、株式会社監査と分析取締役、内閣府男女共同参画会議議員、中央大学ビジネススクール客員教授として活躍中。著作多数、著作累計発行部数は430万部を超える。



## 辰巳 琢郎

Takuro TATSUMI  
俳優

大阪市出身。京都大学在学中は「劇団そとぼこまち」を主宰、関西一の人気劇団に育てる。昭和59年卒業以来、知性・品格・遊び心と三拍子揃った俳優として幅広く活躍。自ら企画した「辰巳琢郎のワイン番組」(BSフジ)と「辰巳琢郎の家物語〜リモデル☆きらり〜」(BS朝日)は共に好評。著書は「道草のすすめ」、「辰巳ワイナリー」他。会津親善大使。高知県観光特使。国連WFP協会顧問。日本ワインを愛する会副会長。2011年、観光庁アドバイザーに就任。



## 露木 茂

Shigeru TSUYUKI  
アナウンサー  
東京国際大学特命教授

40年、東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。フジテレビジョン入社。「小川宏ショー」「スーパータイム」「報道2001」等を担当。ギャラクシー大賞、テレビ大賞を受賞。85年担当番組が日本新聞協会賞に選ばれる。在職中、早稲田大学大学院政治コミュニケーション専攻。02年エクゼクティブ兼解説委員を退職。東京国際大学教授に就任。著書「メディアの社会学」「マスコミュニケーション論」ほか。



## 山本 益博

Masuhiro YAMAMOTO  
料理評論家

1948(昭和23)年に東京の下町、浅草・永住町(現在の台東区元浅草)に生まれる。1982年、「東京・味のグランプリ200」を講談社より出版し、料理を作る研究者としてではなく、「毎日、外で食べていけば食っていける」という不思議な職業「料理評論家」を確立。長年にわたるフランス料理を紹介する仕事「評価され、2001年にはフランス政府より「農事功労勲章シュヴァリエ」を受勲。「美味しいものを食べるより、ものを美味しく食べる」をモットーに食卓共にする時間を楽しむ「食時会」や生産者を講師に招いての食材塾を開催。また、社会活動のひとつとして、新潟県中越地震被災地での「料理ボランティア」が評価され国土交通大臣より感謝状を代表者としていただいたことをきっかけに、2007年2月に「料理ボランティアの会」を立ち上げた。近著として、職人仕事の現役最高峰を紹介した「至福のすし」[すきやばし次郎の職人芸術] (新潮新書)がある。「食」以外にスポーツでは、大リーグ・イチローを職人仕事の完璧主義者としてマシヒロ流に追いかけたノンフィクション・エッセイ「イチローに学ぶ 失敗と挑戦」(講談社)を出版。また、音楽の分野では、「オペラの旅へよこそ」「音楽で逢いましょう」の他、2005年秋に499部限定の「ロマネ・コンティとモーツァルト」を出版している。近著に「そんな食べ方ではもったいない!」(青春新書)、「マシヒロの東京ずばり百軒」(実業之日本社)。最新刊は、「13つ星ガイド」をガイドする「青春出版社」。



## 鎧塚俊彦

Toshihiko YOROIZUKA  
「Toshi Yoroizuka」オーナーシェフ

スイス、オーストリア、フランス、ベルギーと8年間ヨーロッパで修行を積み、パリでのコンクール優勝。ベルギーでは日本人初の三ツ星レストランのシェフパティシエに就任。04年、恵比寿にToshi Yoroizukaをオープン。ライブ感覚を重視したa la minute(常に出来たてを提供)のデザートとスイーツが評判を呼び、行列の絶えない人気となる。07年、六本木にToshi Yoroizuka MidTownをオープン。



## 和田秀樹

Hideki WADA  
国際医療福祉大学大学院教授  
精神科医

1960年生まれ、精神科医。東京大学医学部卒、東京大学付属病院精神経科助手、アメリカ・カールメニングー精神医学校国際フェローを経て、日本初の心理学ビジネスのシンクタンク、ヒデキ・ワダ・インスティテュートを設立し、代表に就任。国際医療福祉大学教授。一橋大学国際・公共政策大学院特任教授。老年精神医学、精神分析学(特に自己心理学)、集団精神療法学を専門とする。著書は「学力崩壊」「大卒のための勉強法」「受験は要領」「痛快!心理学」「必ず得する大学・学部の選び方」「35歳からの玉の輿道」「パラサイトダブルならうまくいく」「人は感情から老化する」「意欲格差」「医療のからくり」「精神科医は信用できるか」「受験のシンデレラ」など多数。



## 久住昌之

Masayuki KUSUMI  
マンガ作家



1958年生まれ、東京都出身。漫画、エッセイ、デザイン、音楽など、多方面で活躍している。1981年、原作・久住昌之、作画・和泉晴紀のコンビ「泉昌之」で描いた短編漫画「夜行」でデビュー。実弟・久住卓也とのユニットQ.B.B作の「中学生日記」で、第45回文藝春秋漫画賞を受賞。鳥取市出身の漫画家 谷口ジローの作画による「孤独のグルメ」(扶桑社)は、国内でロングセラーを続けるほか、フランス、イタリアなどで海外でも翻訳出版されている。2012年テレビドラマ化され、現在も放映中。サントラは、久住率いるバンド「スクリーンートーンズ」が担当。また、水沢悦子との共著「花のズボラ飯」(秋田書店)は、「このマンガがすごい!2012」オンナ部門1位。2012年にテレビドラマ化された。2011年、鳥取市で開催された「谷口ジロー原画展」にギャラリートークのゲストとして参加。その時に食べた「鳥取市役所のスラメメン」を題材に「孤独のグルメ鳥取編」(週刊SPA 2012.5/15号)が誕生した。

【チケット販売】 7月6日(土)午前10時より発売。

講座チケット販売:とりぎん文化会館(9:00～22:00)、鳥取市市民会館(9:00～18:00)、鳥取市観光コンベンション協会(日交本通りビル9:00～17:00)、倉吉未来中心(9:00～22:00)、米子コンベンションセンター(9:00～22:00)

夜楽チケット販売:とりぎん文化会館のみ(9:00～22:00)

夜楽チケット電話予約:鳥取市文化芸術推進課 Tel. 0857-20-3226(9:00～17:00平日のみ。ただし7月6日(土)、7日(日)は受付)

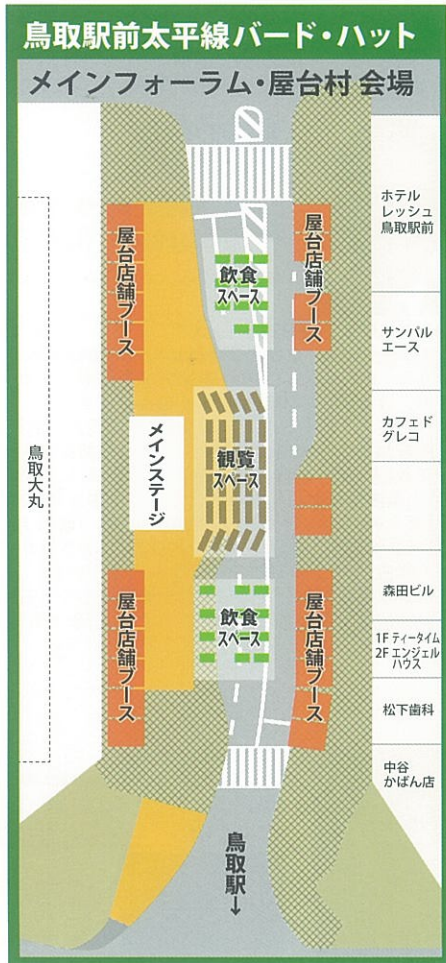
<電話予約条件>鳥取県外及び鳥取県中西部(鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町を除く地域)にお住まいの方。

※( )内は7月7日以降の販売時間です。

【注意事項】

・直接販売、電話予約ともに先着順となります。 ・講師は今後変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。 ・購入はおひとり様、講座・夜楽それぞれ1会場のみ、それぞれ2枚までとなります。 ・チケットは数に限りがございますのでご了承下さい。チケットの払い戻しはできません。

講座に手話通訳及び要約筆記を申し込まれる場合は、実行委員会事務局 Tel. 0857-20-3226、Fax. 0857-21-1594にご連絡下さい。



## 会場までのアクセスのご案内

臨時駐車場を次のとおり用意しておりますが、駐車台数に限りがあります。ご来場の際は、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

### 【臨時駐車場】

明德小学校校庭、遷喬小学校校庭  
 時間：8月24日(土)14:00～19:00  
 8月25日(日)10:00～18:00

### 【臨時無料シャトルバスのご案内】

「山陰海岸国立公園指定50周年記念フェスティバルin鳥取砂丘」との連携を図るため、無料シャトルバスを運行します。

8月24日(土) 9:30～21:00

JR鳥取駅南口 — 鳥取砂丘こどもの国 — 砂の美術館  
 — 鳥取砂丘駐車場

8月25日(日) 10:00～17:00

JR鳥取駅南口 — 砂の美術館 — 鳥取砂丘駐車場

## 「ミニ砂像づくり体験」 参加者募集!

日時：8月24日(土)14:00～17:00

会場：鳥取駅前サンロード

砂の美術館スタッフが砂像の作り方をイチからお教えします。奮ってご参加ください。

応募資格：鳥取市内に住んでいる小学5、6年生

参加費：無料 締切：8月9日(金)

### 【お問い合わせ】

エンジン02鳥取実行委員会事務局

(鳥取市企画推進部文化芸術推進課内)

〒680-0871 鳥取市尚徳町116番地

TEL.0857-20-3226 FAX.0857-21-1594

E-mail:bunka@city.tottori.lg.jp